

□■しまね産業振興財団 アセアン現地視察ミッション■□

タイ・ベトナムの市場の可能性を比較するーベトナム編

こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスの神谷です。

2019年3月3日(日)-8日(金)の日程でしまね産業振興財団主催、ベトナムとタイを巡るアセアン現地視察ミッションが開催されました。島根県内から6社の企業と2つの支援機関が参加され、タイとベトナムの企業や大学などを訪問しました。その行程と訪問先で得た情報についてご報告します。

まず今回はベトナムについて、次回タイについてレポートします。

1. 視察の行程

3月4日(月)～3月5日(火) ベトナム・ホーチミン視察→タイ・バンコクへ

3月6日(水)～3月7日(木) タイ・バンコク視察→日本へ帰国

正味4日間の日程でしたが、ベトナム・ホーチミンとタイ・バンコク及びその近郊を巡り2つの国を比較することで、アセアン各国経済レベルの把握、国同士の関係性に対する理解を深める視察となりました。



車社会のバンコク 渋滞は社会問題



ホーチミンではバイクが生活の足

2. 現地企業訪問詳細

<ベトナム企業>

・ SHIOGAI SEIKI VIETNAM CO.,LTD.

(本社は京都、株式会社 シオガイ精機 <http://www.shiogai.co.jp/>)

ベトナム企業として2004年12月に会社を設立し、2005年7月に操業開始したSHIOGAI SEIKI VIETNAM CO.,LTD.様に訪問しました。日本本社は従業員53名ですが、ベトナムは現在ホーチミンのアマタ工業団地に第1-第3工場を構え、ホーチミン市内にカスタマーサービスを行うオフィス、ハノイに設計事務所、ベトナム中部のダナンにプラスチック製品の工場、総勢268名(内日本人5名)という規模に成長しています。

最大の強みは部品 1 個からでも発注できる気軽さ、コンビニ的な存在とおっしゃいます。金属の表面加工（メッキなど）以外は全て自社一貫対応可能な製造設備をお持ちです。



ホーチミン第 1 工場

小川副社長・永井工場長を囲んで

15 年前の進出当時は今よりも更に裾野産業が少なく、大手企業も中国や日本から部品を仕入れていました。現地での仕入先を探している会社も多く、隙間産業としての可能性を見出し、部品加工から治工具まで、据付もやります！と、日本でもやってこなかったビジネスモデルに挑戦したそうです。結果、お客様にはリードタイムを短くできるというメリットを提供し、この 15 年で企業は大きく成長しました。2018 年は過去最高の業績で、今後の自動化・FA 化のニーズを掘り起こし更なる成長を目指していらっしゃいます。

事業上のリスクとしてベトナム国内のインフラ未整備や人件費の上昇（15 年間で最低賃金は 6 倍に）、東南アジアにありがちなジョブホッピングの問題などの懸念事項はあるものの、タイやミャンマーなどの近隣諸国から技術ビザで大卒の新卒を新規採用し、真っ白な人材に技術を伝承していくなどのチャレンジも開始されたそうです。

工場内の撮影はできませんでしたが、第 1～第 3 工場までを見学させていただいたときに、工場内で働いていらっしゃる方々の礼儀正しさが本当に印象的で、皆さん笑顔と共に帽子を取って挨拶されていました。この様子は日本の工場で見られるだろうか？と考えてしまうほどでした。

ご説明の中で進出にあたってはコンセプト決めとサプライチェーンが重要で、本社でのノウハウをどう持ってきて、ものづくりについてどう同じように実現するかが重要だ（ベトナム人に合わせてルールは柔軟に）、というお話がありましたが、工場を拝見する限りでは日本のものづくりを見事に再現されていると感じました。

島根・ビジネスサポート・オフィス便り vol.54

・ Scarab SAIGON(本社 松江市 千茶荘 <http://www.senchasoh.jp/>)

3月4日のランチタイムには松江市に本社のある千茶荘様のホーチミンで2店舗目となる Scarab SAIGON というカフェにお伺いしました。

5階建てのビルで1-2階がカフェ、3-4階がレストラン、5階がキッチンというつくりです。ホーチミン市中心部、ベンタイン市場という観光スポットの近くで観光客も多い場所にあります。



←お店外観

↓日本と同じ製品も販売



↓リーズナブルだけれど味は和食そのもの！



お店は昨年12月にオープンしたばかりでまだ広告なども打っていらっしゃいませんが、ベトナム在住の日本人の女性グループや、「知り合いの日本人に紹介された」というベトナム人、通りがかりの白人観光客などお客様が増えているそうです。ベトナムの方には香りのよいほうじ茶ラテなどが好まれているそうです。ホーチミンにお出かけの際には、日本人の店長さんもいらっしゃるのので、ぜひお立ち寄りください。

<教育機関>

・ホーチミン市工科大学

この大学は、1957年に前身が設立された歴史ある国家大学です。理工系の11分野の学部を設置しており（情報工学、応用化学、機械工学、電気・電子工学、土木工学、応用科学、管理工学、環境科学、地質、石油工学、交通工学、材料科学）、ベトナムの技術系大学の中で、研究・教育の中核を担う機関と広く認知されている大学です。海外の大学との提携

や企業とのプロジェクトにも積極的に取り組んでいます。特にインターンシップに力を入れていて、愛知県のある造船会社とは、インターンシップを行ったベトナム人学生がその後その会社に就職するために、必要なプログラムをアレンジし、専門知識を持ってその会社に就職できるといった取り組みも行っていました。

学部長からこうした大学のプログラムについてご説明頂いた後、交通学部で日本語も学んでいる学生 20 名との交流を行いました。最初はベトナム人の特徴的な性格（シャイであり自己主張をしない）が出て、質問が無かったのですが最初の一人が発言すると最後は時間



ホーチミン市工科大学での学生との交流会

オーバーするくらい矢継ぎ早に質問がありました。「日本企業で働くためにはどのようなマナーを予め身に付けておいたほうがいいのか」「日本企業に就職したら最初にどんな仕事をすることになるのか」「求められる日本語レベルは？」などなど、日本企業で自動車関連の仕事につきたいと考えている学生の皆さんらしい質問が多かったように思います。

学生の皆さんとの交流終了後は、自動車の分解・組み立て、整備の教育を行う場所を見学し、参加された企業さんからは「ここまでやっているなら即戦力になる！」との太鼓判も頂きました。



自動車整備のトレーニングなどを行う

・ ESUHAI Kaizen Yoshida School

ホーチミンで訪れたもう一つの教育機関は ESUHAI Kaizen Yoshida School です。



建物入り口では日本語の挨拶でお出迎え

技術者クラス 発表の際は挙手

スタッフ 280 名（内日本人 24 名）※教職員は 105 名、学生 3,900 名（内高度人材といわれる技術者 260 名）を抱える日本語教育及び送り出しを行う機関です。現在日本滞在中の学生は 4,000 人、卒業生は 2006 年の設立以来 8,500 名に及びます。こちらでは新しい日本留学の形として、1 年ベトナムで学び、3 年間日本で働く中で仕事のスキルを身につけ、ベトナムへ戻ってきてキャリアアップを目指すよう学生に対して動機付けています。実際にクラスを見学させていただきましたが、挨拶やマナー、姿勢はもちろんのこと、なぜ自分は日本で働きたいのか、その先どうなりたいのか、失敗してもあきらめずに一所懸命に発表する姿が印象的でした。

※次号ではタイ視察の詳細をご報告します。

《タイ企業インタビュー》

～日系企業との取引に関心のあるタイ現地企業をご紹介します～



Bolt & Nut Industry Co., Ltd.
General Manager
シャヤパム ワッサモン さん
にお話を伺いました。

Bolt & Nut Industry 社の業種、企業規模、製品について

Bolt & Nut Industry 社はボルトやナットの受注生産、加熱または非加熱鍛造加工部品の製造や販売を行っています。会社設立から28年が経過し、自分自身は弟と一緒に2代目として経営に加わり、私は販売、マーケティング、人材、経理を担当、弟は工場を担当しています。当初、弊社は建設用の高張力ボルトやナットを製造していましたが、主流ビジネスが成長すると、自動車産業、農業機械、電動バイクに使用される、鍛造部品の製造も始めました。顧客70%は日本、25%はタイ、5%がアメリカとフランスです。企業規模ですが、従業員は約160名、資本金は2千万バーツ、売上は年間1億5千万バーツです。

御社の強みを教えてください。

弊社の強みは、金型及び、加熱及び非加熱鍛造加工部品の生産工程の受注設計が可能な点です。金型を設計し、試作型が製作できるプログラムを使用しているので、製品の企画から完成までの所要時間(Lead time)において競争が可能です。見本のとおり製造するだけでなく、設計も行います。こういったボルトが欲しいというアイデアを持っているお客様がいれば、弊社は設計し、お客様に満足頂ければ当部品を製造します。また、お客様自身でご持参頂いた見本のとおり、製造もします。私達は設計から完成まで一貫したサービスを提供しております。

ビジネスにおいて御社で大切にされている方針を教えてください。

ビジネスにおいて大切にしている方針は、誠実さ、合理的な価格設定、率直さです。おかげで、日本企業とビジネスを行うことができます。日本人は細かく、慎重であると思いますが、私達の製品はそのような日本企業の信頼を得ています。15年前に、父親の世代に日本企業とビジネスを始め、私自身日本語が理解できたので、その後も日本企業との取引が増え続けています。また、商談会に参加したことで、日本の顧客が増えました。

技術責任者や従業員の研修、教育、技術向上について教えてください。

従業員の研修という点ですが、研修ルーム、道具、必要なものが全てそろっている弊社は、ほぼタイサブコン協会の研修センターとなっています。弊社の従業員は、指導者向けのコースや、経理、日本語といった様々な研修に参加しています。またサブコン協会より依頼を受けレクチャーを行ったり、Thai-Nichi Institute of Technology (TNI), Thai German Institute (TGI)など外部に出向いて講演を行っています。技術系の研修ですが、ソフトウェア仕入先が招待してくれる研修に参加したり、OJT つまり実際の職務を通じて研修を行っています。

社内管理で難しい点

社内管理で問題となるのは、従業員が欠けた、足りないといった人材についてです。現在、教育機関と協力しあい、Design、QA、計量機器の扱い方、金型関連といった技術を要する仕事に加え、オフィス業務、購買、会計といったスキルも身につけることができるよう、学生を受け入れ、訓練しています。学生達は卒業すると、弊社に入社し、働きます。

製造部門の悩みですが、人材が安定せず、探すのも難しい点です。近隣諸国から労働力の助けを得なくてはならず、製造部門で働いている約 30%が外国人労働者です。労働力削減のため、何箇所かオートメーションシステムを採用するようになりましたが、資金がかかるため、全体に及んでいません。

日本企業とのビジネスに関心はありますか。

日本企業とのジョイントベンチャーや何らかの事業を一緒に行うことに関心があります。同じような事業でなくても、既存事業から枝分かれして事業を始めることもできます。金型、原材料、生産工程など、私達の既存事業を強める事業もよいと思います。わたしたちより優れた日本の金型に関するノウハウを、是非手に入れたいと願っています。

日本企業とその他外国企業とのビジネスにおける違い及び障害について

アメリカやヨーロッパ企業とのビジネスと日本企業とのビジネスは異なります。西欧の企業はスペックどおりに製品が製造できるとわかれば、オーダーしてくれます。日本企業のように、工程について長く話し合いをしたり、監査や試作製品を何度もやりとりして、長時間かけることはしません。日本企業は確信を持ってからビジネスを始めますが、西欧企業はスペックどおりに製造できればよく、工程について関心はありません。

日本企業とのビジネスにおいて挑戦となる部分もあります。言語もそうですが、私達はコミュニケーションを取ることが可能です。マインドセットに関してですが、一緒に仕事をするために、彼らの文化を理解する必要があります。日本企業は直ちに（新しいもの）を受け入れることはできません。両者の関係を築くのに時間が掛かります。仕事も段階的に行います。彼らの仕事を理解できれば、彼らとスムーズに仕事ができます。

最後に、タイへの投資に関心がある日本の製造業へPRをお願い致します。

私たちの会社は経験が豊富で、金型の形成、ボルトやナットの受注生産において技術があります。顧客の大半は日本企業です。もし私達に関心があれば連絡頂ければと思います。私達は設計、金型試作、部品を製造し日本へ輸出するまで一貫したお手伝いが可能です。現在、日本に加え他国へも輸出しています。言語は日本語、英語、中国語で対応が可能です。

企業情報

【Bolt & Nut Industry Co., Ltd.】

215-215/1 Moo 12 Bangna-Trad Rd. KM.
13.5 Bangplee Yai, Bangplee,
Samutprakarn 10540 Thailand

Tel: (+66) 2-316-1987-9

Fax: (+66) 2-316-0413

Email: contact@bn-industry.com



☆☆タイから便り☆☆

～甘い飲物が好きなタイ人～

こんにちは。島根ビジネスサポートオフィスのタイ人スタッフ、グラフと申します。

日本の緑茶、抹茶は世界的に評判がよいのは皆様ご存じだと思いますが、タイで売られているお茶は皆様をご存じのお茶と全然違って、驚くほど甘い飲物です。また、ハニー味やさくら・イチゴ味などジュースより圧倒的に種類が多いです。



ジュースみたいに甘く、派手なパッケージのお茶



さくら・イチゴ味の緑茶(砂糖 21 グラム)

さくら・イチゴ味のタイの緑茶をタイに住んでいる日本人に試飲していただいたところ「タイのお茶はお茶じゃなくて、砂糖水です」という意見をいただきました。一方、面白いことにタイ人に試飲していただいたところ「美味しくて好きです」という意見をいただきました。なので、日本人とタイ人の食文化や味覚はかなり違うと考えられます。

そして、コンビニで販売されている缶コーヒーはどのブランドでも砂糖が8~14グラム入っています。「缶コーヒーだから美味しいものではないので仕方がない」と思っている方がいるかもしれませんが、缶コーヒーに限らずタイのカフェでもカプチーノを頼んだら、のどが痛くなるくらいの甘いアイスカプチーノがよく出てきます。

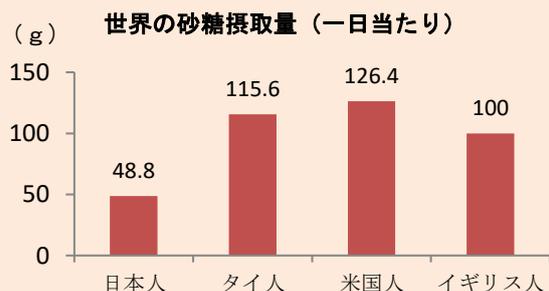


インスタントラテ(砂糖 10グラム)



タイヌードル (砂糖 4グラム)

また、飲物だけではなくタイヌードルなどタイ料理にも砂糖が入っています。Global Agricultural Information Network が発表したデータによるとタイ人は毎日 115.6 グラムの砂糖を摂取しています。



なぜタイ人がこんなに甘い飲物が好きなのかといえば、タイ王国は東南アジアにあり、日本と比べるとかなり暑い国です。暑い気候により、体がエネルギーをもっと消費するのです。普通はタンパク質から糖分に変わり、エネルギーに変わりますが、もっとエネルギーが必要になると甘い物から直接エネルギーに変えるため、東南アジアの人の体は寒い国の人より糖分が必要だと考えられます。また、マレーシアなど東南アジアの国の食文化も甘い物を飲食することが珍しくないことです。

というわけで、何か海外進出したい！もしくは輸出したい！と思ったら、ただ自分の商品をそのまま輸出するのではなく、その前に進出する国先の市場調査を行うべきだと思います。市場調査をしてから、その国の文化に合う商品を開発する必要があるからです。

【展示会情報】

※別紙に、年内に開催予定のタイ・インドネシア・ベトナムの展示会情報をまとめました。

サポートオフィスでは、現地で開催される展示会へのアテンドも行っております。

関心のある展示会がございましたら、お気軽にご連絡ください。

担当；神谷 靖子 Yasuko Kamiya

Address :1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/D,Soi Sukhumvit 25,
Sukhumvit Rd.,Klongtoey-Nua,Wattana,Bangkok 10110

Tel :+66-(0)-2-261-1058

Mobile :+66-(0)-89-200-7763

Mail : shimane-bizsup@aapth.com

島根・ビジネスサポート・オフィス便り vol.54

項目	単位	2016	2017	2018	2019
GDP 成長率	前年比ベ(%)	3.2	3.9	4.2	4.2(18年1~12月)
人口*	千人	67,506	67,697	67,869	67,869(18年12月)
労働者の数*	千人	37,792	37,716	38,353	38,197(1月)
失業率**	%	0.99	1.18	1.06	1.02(1月)
最低賃金*	バンコク	300	310	325	325(2月)
	チョンブリー	300	308	330	330(2月)
	アユタヤー	300	308	320	320(2月)
	ラヨー	300	308	330	330(2月)
賃金:全国製造業の平均	バーツ	12,402	12,473	12,831	13,526(1月)
インフレ率**	前年比ベ(%)	0.19	0.67	1.06	0.27(1月)
中央銀行政策金利*	%	1.50	1.50	1.75	1.75(2月)
普通貯金率**	%	0.47	0.47	0.47	0.47(2月)
ローン金利(MLR)**	%	6.47	6.35	6.32	6.32(2月)
SET 指数*	1975年:100	1,542.9	1,753.71	1,563.8	1653.48(2月)
バーツ/100円**	バーツ	32.53	30.27	29.26	28.80(2月)
バーツ/米ドル**	バーツ	35.30	33.9	32.31	31.56(2月)
円/米ドル**	円	108.8	112.2	110.4	109.7(2月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	765,593	869,763	1,041,311	91,963(1月)
BOI 認可プロジェクト	件数	1,688	1,227	1,469	1,469(18年12月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	861.3	625.08	549.48	549.48(18年12月)

*期末、**平均